

# 茨城の古墳時代の幕あけ

## 国指定史跡 **磯浜古墳群** 大洗町

いそはまこふんぐん

古墳時代が幕をあけた 3 世紀後半から 100 数十年にわたってつくられた 6 基の古墳群(姫塚古墳・五本松古墳・五本松下古墳・坊主山古墳・日下ヶ塚古墳(常陸鏡塚)・車塚古墳)。東国で古墳文化がどんなふうを受け入れられていったかを考える上で、とっても重要な古墳群だ。日下ヶ塚古墳は 1949 (昭和 24) 年の調査で粘土槨と 4000 点を超す副葬品が発見されたんだ。多数の鉄製品や木製の櫛、直刀、石釧、滑石製石製模造品、ガラス小玉、内行花文鏡、変形四獣鏡、勾玉や管玉など。出土品は國學院大学博物館と大洗町で保管しているよ。

〒311-1301 東茨城郡大洗町磯浜町 2865-8  
**P**有 大森駐車場(磯浜町 3521-4: 大洗町の看板前を利用)  
 永町駐車場(磯浜町 897) / 大型車は大洗文化センターを利用  
 磯浜古墳群のお問い合わせは▶  
 大洗町教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財係 ☎029-267-0230



## 赤い顔料で描かれた装飾壁画古墳

## 国指定史跡 **ひたちなか市 虎塚古墳**

とらづかこふん

全長 56.5m の前方後円墳。1973 (昭和 48) 年発掘調査が行われ、横穴式石室にベンガラで描かれた装飾壁画が残されていたんだ。成人男性の遺骸、毛抜形鉄製品、槍鉾、鉄鏃、鉄板などがみついている。7 世紀前半。出土品や壁画のレプリカは隣接するひたちなか市埋蔵文化財調査センターで見学できるよ。壁画は春と秋に公開が予定されている。周囲には虎塚古墳群がつくられているんだ。

〒312-0011 ひたちなか市中根字指浜 3494-1 ほか  
**P**(埋蔵文化財調査センターの駐車場を利用)



県指定史跡

## 東日本最大級の横穴墓群 **ひたちなか市 十五郎穴横穴墓群**

じゅうごろうあな よこあなぼぐん

虎塚古墳のある台地崖面に 7 世紀～9 世紀前半にかけてつくられ続けた横穴墓群。総数 300 基を超え東日本で最大級(推定 500 基)。横穴墓からは人骨や須恵器、直刀、勾玉、切子玉などがみついている。出土品はひたちなか市埋蔵文化財調査センターで展示されているよ。

〒312-0011 ひたちなか市中根字館出 3490-1 **P**(埋蔵文化財調査センターの駐車場を利用)  
 ひたちなか市埋蔵文化財調査センター: 〒312-0011 ひたちなか市中根 3499 **P**有  
 虎塚古墳・十五郎穴横穴墓群のお問い合わせは▶ひたちなか市埋蔵文化財調査センター ☎029-276-8311  
 ひたちなか市教育委員会 総務課 文化財室 ☎029-273-0111 内線(7307・7308)



いばらき古墳旅まっぷ vol.1 2021 年 12 月 12 日発行

発行: 大洗町教育委員会(生涯学習課 埋蔵文化財係) 〒311-1311 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 6881-88

印刷◆岩城印刷株式会社 編集デザイン◆「いばらき古墳旅まっぷ」編集部 イラスト◆さかいひろこ 協力◆有限会社三井考測